

? Minecraftとは?

ゲーム世界はブロックで表現された木や土、岩などで構成されており、それらを壊して集めたり、逆に集めたブロックを配置して建物や村・町を作ったりするという内容の作品です。
アイテムを組み合わせた「クラフト」や、食事をしないと飢えてしまうというサバイバル的要素、ほぼ無限に生成されるブロックを利用した建造物の制作など、ゲームだからこそできる表現が魅力です。
ゲームを学習に利用するという試みはMinecraftだけに留まらず、色んな分野での活用が期待されています。

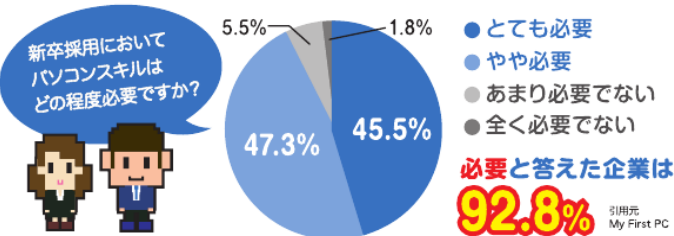


Minecraftを学習に活用する

5つのメリット

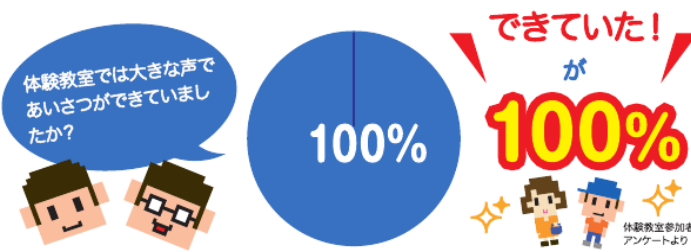
1 将来必ず必要なPCスキルが身に付きます

楽しみながらMinecraftをプレイすることで、自然とPCを使うスキルを身に付けることができ、両手をマウスとキーボードの異なる操作に使うことで右脳と左脳の働きが高まります。また、PCを使用するeスポーツの基本的な操作を学ぶことができます。



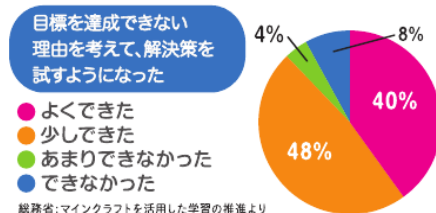
2 プロの指導者が教育する礼儀・マナー

子どもたちの教育に特化した研修プログラムを受けたインストラクターが、あいさつ・礼儀・ネットリテラシーまで指導します。ゲームを上手にするだけの指導ではなく、人間的な成長を一番に考えた指導を行います。



3 サバイバル要素で目標設定や問題解決する能力を鍛えます。

体験教室ではその日の目標を子どもたち自身が設定し、試行錯誤をしながら遭遇する諸問題に対して自分なりの解決策で対応します。的確な目標設定をしたり、原因や対策を踏まえた問題解決をしたりすることが身につきます。



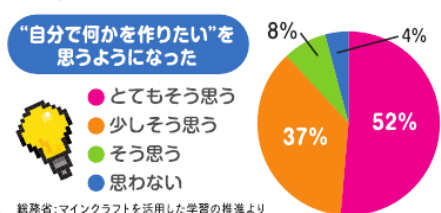
4 仲間と一緒にプレイすることで協調性やコミュニケーション能力を豊かにします。

体験教室専用のサーバーを用意し、1つの世界を全員が共有して同時にプレイします。子どもたち同士で協力すれば効果的に目標が達成できるため、チームワークを通じて協調性やコミュニケーション能力を培うことができます。



5 自由に積み上げるブロックでクリエイティブな感覚を刺激します。

子どもたちが目標として作り上げるものを制限することなく、自由な発想を大切に育んでいきます。想像したものを実際に作り上げることは、子どもたちのクリエイティブな感性を大いに刺激し「ものづくり」の楽しさを覚えることができます。



Minecraftは世界の教育現場で使われつつあり、40カ国以上の教育機関、7000以上の教室で利用されています。日本でも総務省がMinecraftを活用した学習を積極的に推進しています。

お申し込みの流れ

- ① 表面のQRコードを読み取ります
- ② グーグルフォームでアンケートにお答えいただき、お申し込み完了となります
- ③ 抽選があり、当選した方へメールにて日程の候補が送られてきます
- ④ ご希望の日程をご返信頂き、最終的に確定した日程のご案内として届きます

